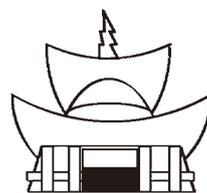


# いわで

議会だより

2025.3



No.75



## 目次 CONTENTS

- 新議員の紹介 ..... 2
  - 第4回定例会議決結果 ..... 3
  - 意見書について ..... 4
  - 一般質問項目 ..... 5
  - 連載：キラリVoice ..... 12
- 3月議会の開催予定日

作品名：うさぎが春にお花みしているばしょ

制作者：たに本 はな さん

和歌山県 岩出市議会

編集/議会広報常任委員会

岩出市議会ホームページ <https://www.city.iwade.lg.jp/gikai/>

# 新議員を紹介します

任期満了に伴う岩出市議会議員一般選挙が執行され、14名の方々が当選されました。  
任期は令和7年2月15日から令和11年2月14日までです。

**みすしんたろう** 当選回数 (5回)  
**三栖慎太郎**



①生年月日 昭和42年2月3日  
②住 所 根来1201番地  
③政 党 無所属

**いちきりえ** 当選回数 (6回)  
**市來利恵**



①生年月日 昭和46年10月11日  
②住 所 野上野284番地の4  
③政 党 日本共産党

**ふくやまはるみ** 当選回数 (5回)  
**福山晴美**



①生年月日 昭和26年5月3日  
②住 所 吉田27番地の8  
③政 党 無所属

**おわまさゆき** 当選回数 (2回)  
**尾和正之**



①生年月日 昭和47年9月6日  
②住 所 根来657番地の31  
③政 党 無所属

**すぎもとなおや** 当選回数 (1回)  
**杉本直哉**



①生年月日 昭和52年10月10日  
②住 所 高塚183番地の12  
③政 党 無所属

**おおうえまさはる** 当選回数 (2回)  
**大上正春**



①生年月日 昭和35年3月27日  
②住 所 荊本117番地の10  
③政 党 公明党

**ふくおかしんじ** 当選回数 (3回)  
**福岡進二**



①生年月日 昭和46年12月20日  
②住 所 新田広芝316番地の7  
③政 党 無所属

**たばたまさあき** 当選回数 (1回)  
**田畑正昭**



①生年月日 昭和58年2月7日  
②住 所 水栖490番地の7  
③政 党 公明党

**うめだてつや** 当選回数 (4回)  
**梅田哲也**



①生年月日 昭和27年12月5日  
②住 所 東坂本487番地  
③政 党 無所属

**たなかひろゆき** 当選回数 (5回)  
**田中宏幸**



①生年月日 昭和35年3月7日  
②住 所 山145番地  
③政 党 無所属

**にし の たか や** 当選回数 (1回)  
**西野峻也**



①生年月日 平成5年2月27日  
②住 所 山崎118番地の6  
③政 党 無所属

**いかみよしひさ** 当選回数 (6回)  
**井神慶久**



①生年月日 昭和29年2月24日  
②住 所 清水285番地の11  
③政 党 無所属

**うしだ ゆ か** 当選回数 (1回)  
**牛田佑佳**



①生年月日 平成4年6月9日  
②住 所 西野175番地の11  
③政 党 参政党

**たま たかのり** 当選回数 (6回)  
**玉田隆紀**



①生年月日 昭和40年4月15日  
②住 所 中黒446番地の54  
③政 党 公明党

任期満了により、令和7年2月14日をもって、4名の議員が退任されました。

奥田 富代子 議員  
吉本 勸曜 議員  
山本 重信 議員  
増田 浩二 議員



# 令和6年第4回定例会議決結果

## ◆ 全会一致の議案等

案 件 名		結果
決算議案	令和5年度岩出市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和5年度岩出市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
	令和5年度岩出市下水道事業会計収入支出決算認定について	認定
専決処分の承認を求めることについて（令和6年度岩出市一般会計補正予算第4号）		承認
職員の給与に関する条例等の一部改正について		可決
令和6年度岩出市一般会計補正予算（第5号）		可決
令和6年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）		可決
令和6年度岩出市介護保険特別会計補正予算（第3号）		可決
令和6年度岩出市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）		可決
令和6年度岩出市水道事業会計補正予算（第2号）		可決
令和6年度岩出市下水道事業会計補正予算（第2号）		可決
市道路線の認定について		認定
岩出市監査委員の選任について（安居 要 氏）		同意
岩出市固定資産評価審査委員会委員の選任について（堀口 健三 氏）		同意
国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書の提出について		可決

※案件名は、正式議案名ではありません。

## ◆ 賛否が分かれた議案等

案 件 名	結 果	「○」賛成 「×」反対 「-」賛否に加わっていない 「欠」欠席 ※ 議長は通常採決に加わらないため「/」としています。													
		公明党 議員団			日本共産 党議員団		創生 岩出		郁青青 クラブ			ネット岩出			
		奥 田 富 代 子	大 上 正 春	玉 田 隆 紀	市 来 利 恵	増 田 浩 二	福 山 晴 美	梅 田 哲 也	尾 和 正 之	山 本 重 信	三 栖 慎 太 郎	井 神 慶 久	田 中 宏 幸	福 岡 進 二	吉 本 勸 曜
決算議案	令和5年度岩出市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	/	○	○	
	令和5年度岩出市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	/	○	○	
	令和5年度岩出市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	/	○	○	
	令和5年度岩出市水道事業会計剰余金の処分及び収入支出決算認定について	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	/	○	○	
岩出市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	/	○	○	
和歌山地方税回収機構の共同処理する事務の変更及び和歌山地方税回収機構規約の変更について	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	/	○	○	

「国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書」を  
全会一致により 国の関係機関に提出しました。

## 〈本文要約〉

近年、河川堤防の決壊や越水による大洪水など、台風の大型化や集中豪雨等がもたらす激甚的な自然災害が全国各地で頻発しています。また、令和6年1月の能登半島地震では甚大な被害が発生し、半島という地形的な特徴から交通アクセスが限られ、被害状況の把握、救援や物資搬入に多大な支障が生じました。

本市においては、激甚的な自然災害はもとより、地震などから住民の生命を守るため、防災・減災対策の推進は喫緊の課題です。

岩出市議会では、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の最終年度となる令和6年度補正予算において、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも例年を大きく上回る規模で確保されることを求めます。

さらに、「国土強靱化実施中期計画」については、「半島防災」という新たな視点を取り入れ、できる限り早期に策定し、必要な予算・財源について通常予算とは別枠で確保するなど、国において、国土強靱化の取組を強力かつ計画的に推進されるよう強く要望します。

## (提出先)

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、国土強靱化担当大臣、内閣府特命担当大臣（防災）



# 一般質問

## 6人の議員が 市政を問う

- \* 質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
- \* 内容等については、質問者にお問い合わせください。

ふくおか しんじ 議員 6ページ

- ◎岩出図書館運営について
- ◎窓口業務について

おわまさ ゆき之 議員 10ページ

- ◎防災関連について

おお うえ まさ はる 議員 7ページ

- ◎小中学校体育館の空調整備について
- ◎下水道排水設備工事の助成金制度について
- ◎岩出市住宅耐震改修事業補助金について

ます だ こう じ 議員 11ページ

- ◎特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の対策について
- ◎「核兵器廃絶の街」宣言自治体として積極的な取組を

おく だ とよ こ 議員 8ページ

- ◎岩出市の水道水について
- ◎ペーパーレス化の推進について
- ◎岩出市紙おむつ支給事業について

いち き り え 議員 9ページ

- ◎岩出市総合保健福祉センターヘルストロン使用について
- ◎自転車の安全対策について
- ◎物価高騰等の経済支援について

一般質問項目の事前公表 一般質問の質問者・項目は、事前にウェブサイトで公表しています。



山口 進二 議員  
（ネット岩出）

# 岩出図書館運営状況は

岩出図書館は、平成18年、市政とともにオープンし、数年前はコロナ禍がありました。令和6年9月に入館者数が300万人を超えるなど、市民の生涯学習を支援する拠点として活躍している。

数は累計2315人。利用者が最も多い月は令和6年8月の308人。最も少ない月は令和5年12月の85人。

ウオータークーラーについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため使用を禁止した経緯がある。

- 質問**
- ①自習席導入以降の利用者数は。
  - ②設備管理等について、どのような計画か。
  - ・建物の窓枠に貼っている虎テープの老朽化
  - ・入り口にある使用中止中のウオータークーラー
  - ・クーラーの故障

## 答 弁 教育部長

①令和5年9月30日から自習席を12席設置。令和6年11月末時点の利用者



岩出市立岩出図書館

図書館での利用頻度を考え、保健衛生や適切な維持管理の問題から安全面を考慮して、撤去を予定している。

- 質問**
- ①現在の市民課窓口の状況は。
  - ②民間委託導入に向け、市の見解は。

## 答 弁 総務部長

①令和6年度の状況は、コンビニ交付サービスの導入により、証明書発行



業務における窓口混雑緩和につながっている一方で、健康保険証の新規発行停止に伴い、マイナンバーカードに関する来庁者が増加している。混雑が生じてきたことから、カードの交付窓口数を増やした。

- 再質問**
- 窓口業務を強化すべき。検討は。

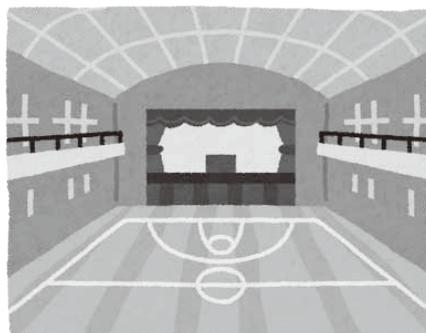
## 答 弁 総務部長

適切な窓口サービスが提供できるよう、研修の参加等により、職員の知識向上を図るなど、正確、丁寧、迅速な事務処理を行い、市民の利便性の向上に努める。



おおうえ まさはる 議員  
大上 正春 議員  
(公明党議員団)

# 小中学校体育館に 空調整備を



## 質問

①酷暑や厳寒での全校集会などの対応は。  
②岩出市立学校施設等長寿命化計画における学校体育館への空調整備の検討状況は。  
③全小中学校の学校体育館に空調整備を行う場合の概算費用は。

## 答 弁 教育部長

①オンラインにより実施。体育館に集まることが少なくなっている。  
②令和8年を計画見直しの年度予定として進めている。

## 下水道排水設備工事の助成金制度について

③文部科学省が示す体育館への空調設備及び断熱化改修費用の単価を用い、8校合わせて約6億円弱と試算している。  
この費用にはキュービクルの改修費用は含まれておらず、より高額な費用が必要であり、その積算には詳細な調査検討が必要と考えている。

## 質問

①助成金を受けられる条件は。  
②新築の場合の助成金は。  
③市外からの転入世帯に対しての助成は。

## 答 弁 上下水道局理事

①公共下水道の供用区域内に住居を所有する個人または、所有者の同意を得て使用する個人。市税や水道料金等を滞納していないこと。供用開始から3年以内に排水設備工事に係る計画確認申請をし、受理されていること。のいずれにも該当することが条件である。

## 岩出市住宅耐震改修事業補助金の拡充を

②建築基準法の規定により、供用区域内の新築は、公共下水道に接続された水洗便所とすることが必須であり、助成の対象としない。  
③この制度は、岩出市内に住所を有することを条件にしている。  
下水道法の規定により、供用区域内の既設のくみ取便所を水洗便所に改造することが義務化されていることや、公共下水道への早期接続を促進しようとするなどを鑑みて設けているものである。

## 質問

①市民からの補助申請件数と待ち状況は。  
②現在の物価高騰の状況を踏まえて補助金額について市の見解は。

## 答 弁 事業部長

①本事業は、平成16年度から実施し、令和5年度末で、耐震診断741件、耐震改修124件の実績となっている。



今年度は能登半島地震の影響もあり、問合わせが増加し、現時点で耐震診断71件、耐震改修11件の申請を受けている。  
②国、県、市がそれぞれの負担割合で補助金額116万6000円を上限として事業を実施している。市単独での増額は考えていない。  
現在、国において物価高騰の状況を鑑み、補助金の上乗せを検討していると聞いている。市としては、県の動向を見た上で判断することとなる。

# 水道水 PFAS の検査結果は



おくだ とよこ 議員  
(公明党議員団)

岡山県の浄水場で国が示す基準値の28倍ものPFASが検出され、全国で初めて公費による血液検査が行われた。

PFASとは有機フッ素化合物の総称で、永遠の化学物質と呼ばれ、ほとんど分解されず、体内や自然界に蓄積される。

PFASの検査は、水質基準項目に含まれておらず、検査を行う水道事業体もあれば、行わない水道事業体もある。

## 質問

①市で実施している検査の項目数は。また、PFASの検査も行っているのか。

②検査の頻度は。

## 答弁 上下水道局理事

①水質基準項目51項目とPFASの検査を含む水質管理目標設定項目27項目の計78項目。

②水質基準項目は、年1回51項目、月1回11項目、3か月に1回27項目。任意の水質管理目標設定項目は年1回。



水質検査の様子(岩出市上下水道局提供)

## 再質問

PFASについて、国の示す基準値は1リットル中50ナノグラムだが、令和6年度に実施したPFASの検査結果は。

## 答弁 上下水道局理事

第一浄水場11ナノグラム。岩出市役所10ナノグラム。東坂本配水池19ナノグラム。中島水源池17ナノグラム。第三浄水場11ナノグラム。

いずれも暫定基準値内である。市のウェブサイトに水質検査結果を掲載している。

## 岩出市紙おむつ支給事業について

高齢化が進む中、要介護者が増えることは容易に想像できる。

介護される側にとって、在宅介護はなれ親しんだ自宅や、住み慣れた地域で生活を続けられ、家族との時間を長く持てるというメリットがある。その一方、家族の精神的、肉体的、経済的負担が大きくなる傾向にある。

市では、介護に必要な紙おむつを支給する事業がある。

## 質問

①支給対象者の要件は。  
②過去5年間に給付を受けた者の推移は。  
③支給要件の緩和を望む声がある。市の考えは。

## 答弁 生活福祉部長

①1、介護保険制度における要介護認定を受けている者。2、寝たきり、または認知症の者。3、常時失禁状態にある者。4、同一住所にある者の直近分の所得税が非課税。



以上の全てに該当する方。申請者は同居家族。

②令和元年度 50件  
令和2年度 56件  
令和3年度 62件  
令和4年度 42件  
令和5年度 39件

③県内9市の状況を比較すると、要件の3点目まではほぼ同様。4点目の所得要件は対象者について若干緩和されている一方、家族に対しては課税非課税を問わない市が少なからずある。現在のところ見直す考えはない。

# 物価高騰等の

# 経済支援対策は

物価高騰で給料も年金も上がらず、市民の生活も大変な状況になってきている。日本共産党が行った市民アンケートの結果でも、物価高騰が続く中で生活が苦しくなった、苦しいと答えた方は7割を超えており、今、市民生活を守るための対策を打つことが非常に大事である。

**質問**  
①市民生活の現状を市としてどう捉えているのか。



市来 利恵 議員  
(日本共産党議員団)

**答** ②物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の市の活用は。

**答 弁 総務部長**

①市内の景気動向は持ち直ししているものの、依然として予断を許さない状況が続いているものと考えてる。

②国補正予算成立後、交付限度額や交付要綱等の通知があり次第、前向きに実施事業について検討を進めていく。

**再 質 問**

①生活水準が戻ってきていると市民の多くが感じられてないというのが圧倒的。実際の感覚としてどうなのか。

②市として独自の事業を行うのか。また、上乗せを行う考えは。

**答 弁 総務部長**

①世の中の物価が上がっている。物が高いというのは、皆さん、お感じのところはあるかと思う。

②国の中身が決まり次第、上乗せも含め、予算編成をしていきたいと考えている。



## 自転車の安全対策 について

和歌山県では、自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、その42%が頭部に致命傷を負っている。ヘルメットを着用していないと、着用している場合に比べ、交通事故における死亡率が2.4倍になると言われている。ヘルメットの着用は、人的被害の重大化防止に大変有効である。

**質 問**

ヘルメット着用推進の現状と課題は。

**答 弁 総務部長**

ヘルメット着用率、和歌山県は14.9%。昨年より向上したものの、いまだ着用率が低い。

**答 弁 教育部長**

中学校では、入学前に全生徒がヘルメットを購入し、購入費用の半額助成をしているが、着用率はなかなか上がらない現状。小学校では、13歳未満の子供には着用義務があるので、児童には安全



指導の中で、保護者に対し手紙やチラシで周知を図っている。最終的には保護者の判断になる。

**再 質 問**

現在、337の自治体でヘルメットの購入補助制度を設けている。市で購入補助制度を設ける考えは。

**答 弁 総務部長**

個人負担していただきたいという考え。補助制度についての考えはない。今後に向けて、他の自治体等を調査したいと思う。



おわ まさゆき 議員  
(都青青クラブ)

# 大規模災害対策に

# 待ったなし

防災行政無線と防犯灯は、今後30年以内に発生

する確率が70%と予想されている東南海地震に対して、必要不可欠な行政の情報伝達・初期対策であり、被害を最小限に抑えることができる大切なツールの一つである。

## 防災関連について

### 質問

防災行政無線の放送について

①市民の意見、要望に対する課題は。

②電話応答サービスの利用状況は。また、避難情報放送時、回線数が不足することはないのか。

③防災行政無線戸別受信機の設置状況は。

④電話応答サービスと防

災行政無線戸別受信機を今後どのように周知・啓発していくのか。

### 答 弁 総務部長

①野外拡声支局（スピーカー）の放送が聞きづらい、新たに設置してほしいとの意見が要望に音量調整などで対応。新設



は、周辺の皆様のご理解ご協力が得られることが前提となる。

②令和6年は約650件

で、過去5年間の平均は約550件。つながらなかったとの報告はない。

③令和6年9月から貸与事業を開始し、12月現在37台。また、公民館や学校などの避難場所20か所にも設置。

④市広報紙や市ウェブサイトで周知を行うほか、各種イベント等での案内チラシの配布など、積極的に周知啓発を行う。

## 足元を照らす 安全を担う防犯灯

### 質問

夜間避難時の防犯灯の活用について

①防犯灯の要望件数は。



防犯灯

また、必要箇所の把握は。

②防犯灯の設置に必要な要件は。

①令和6年度11月末現在で、6自治会から11件の要望があり設置は完了。

必要箇所は区自治会等の代表者の申請により設置。現時点で全て設置。

②設置基準は、間隔が原則として30メートル以上、設置することにより、農作物等に影響を受ける付近関係者の承諾を得ていること。維持管理費（電気代等）を区自治会が負担すること。が設置の要件である。

## 防災対策の強化

### 再質問

①岩出市安心・安全メール、ライン配信サービスのセッティング講座を市と民間、自治会が連携し、開催する考えは。

②安上205番地付近から安上388番地付近の南北につながる道路に関して、夜間避難時の防犯灯は必要と考えるのか。

### 答 弁 総務部長

①令和5年度は、スマートフォン体験型講習会を開催。令和6年度は、障害者が対象であり実施には至っていない。現在、来年度は検討中。

### 答 弁 生活福祉部次長

②まず、地域の区自治会等でご相談いただきたい。



増田 浩二 議員  
(日本共産党議員団)

# 核兵器廃絶へ 岩出市の施策を



## 原水爆禁止世界大会 への市民の参加を

ロシアの核兵器使用のおそれや日本政府の軍事費増大、アメリカの戦争に協力する方向など新たな核戦争の危機が高まっている。「核兵器廃絶の街」宣言自治体として、積極的な取組を。

### 質問

①今後の取組は。  
②「平和の鐘を鳴らそう」に積極的な支援を。  
③原水爆禁止世界大会に市長や職員、子供たちの参加を。

### 答 弁 総務部長

①平和行進への場所の提供や協力金、原爆写真展の実施など、引き続き平和行政に取り組む。  
③市長や職員の現地への直接参加はできていない。

### 答 弁 教育長

①夏休みの登校日の平和学習や、岩出図書館での平和映画会などを実施。令和7年に戦時中の資料を活用する展示を準備中。  
②岩出ユネスコ協会に助成金を交付。また、市広報、チラシ、ポスターなどにより周知・広報等の支援を行っている。

### 再 質問

子供たちが原水爆禁止世界大会の現地へ行くところこそ一番の学習になる。参加を。

### 答 弁 教育長

開催が夏休み中であり、

教員の負担軽減が言われている中で行事は難しいと考えている。

## 桜を枯らす「クビアカツヤカミキリ」対策を

### 質問

桜や桃、梅の樹木に卵を産みつけ、枯らしてしまふ「クビアカツヤカミキリ」の被害が近畿地方で急激に拡大している。根来寺周辺は桜百選の名所であり、保育所や小学校にも桜が植えられている。現状と今後の対応は。

### 答 弁 事業部長

令和2年6月に桃園で初めて被害を確認し、令和6年10月末現在で果樹等の農地で累計59本、農地以外で累計8本の被害を県が確認。なお、県の伐採・伐根の補助がある。県、紀の里農業協同組合、岩出市、紀の川市等で構成する那賀地方病害虫防除対策協議会で年2回発生箇所の周辺1キロ圏を調査している。県の取組要請について

は、協議会で対応。令和4年度から啓発チラシを全戸配布。

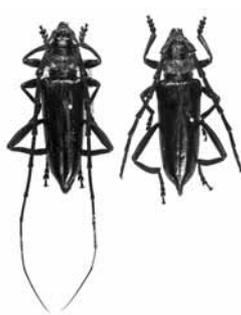
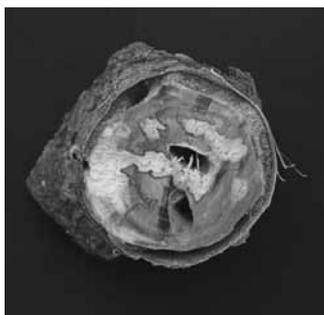
予算対応については、紀の里農業協同組合の農業補助があり、市で補助する考えはない。

### 再 質問

市として、予算化対応が必要ではないか。

### 答 弁 事業部長

現在のところ市の予算化の考えはない。今後、被害拡大時には、紀の里農業協同組合の農業補助に加え、市での補助支援も検討していく。



クビアカツヤカミキリ  
(かき・もも研究所提供)

# キラリ Voice



岩出中学校 2年 丸家 絆帆さん

私の将来の夢はパン屋さんです。以前、家族でパンを買いに行ったとき、お客さんがイートインで買ったパンをおいしそうに食べていました。その笑顔を見てると私も自然と笑顔になり、パン屋さんになってみたいと思うようになりました。

そのために私は朝5時くらいから早起きできるようにしたいです。夢にむかってあきらめずに目指していこうと思います。



岩出第二中学校 2年 野上 柚帆さん

「笑顔の魔法」  
私の小さい頃からの夢は、料理人になることです。

そのきっかけは、家族の笑顔です。私が小学四年生の時の母の日にハンバーグを作りました。家族全員が私の作ったハンバーグを食べて笑顔で、「おいしい」と言ってくれたんです。その一言で、私はとても嬉しくなりました。

私にとって、料理は魔法です。食べた人を自然に笑顔にしてくれます。その魔法で、家族以外のたくさんの人も笑顔にしたいです。

また、地域の食材の良さを知ってもらうために、岩出市産や和歌山県産の食材を取り扱い、料理を提供しようと思います。料理を通して地域を笑顔で明るくする、それが私の夢です。

いわで議会だよりでは、表紙写真・イラストを募集しています。また、ご意見・ご感想もお寄せください。詳しくはウェブサイトをご覧ください。



市議会ウェブサイト



令和7年第1回定例会（3月）の本会議開催予定日、開催場所については、市議会ウェブサイトに掲載しています。

「いわで議会だより」は、次号（6月号）から新メンバーでの編集となり、今号（3月号）がこのメンバーでの最後の編集作業となります。これまでの2年間、表紙写真・イラスト募集をはじめ、キラリVoiceにメッセージをいただいた児童生徒の皆さんなど、多くの皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。今後とも「いわで議会だより」をよろしくお願いたします。



## 岩出市議会広報常任委員会

「手に取って 読みたくなる 議会だより」を目標に紙面づくりに取り組んでいます

委員長 玉田隆紀 副委員長 市來利恵 委員 福山晴美 奥田富代子 尾和正之 吉本勸曜